

2016年7月27日

テレビ神奈川がデータ放送を活用した 「高齢者見守りサービス事業」実証実験 横浜市旭区・若葉台団地にて 8月1日よりスタートします



株式会社テレビ神奈川(以下 tvk)は地上デジタルテレビのデータ放送を活用した高齢者見守りサービス事業に向けた実験をスタートさせます。インターネットと接続したテレビを介し、親の健康状態を心配する子ども世代にリアルタイムでその状況を共有する仕組みで、公立大学法人横浜市立大学、(有)アート開発と共同で開発しました。

tvkでは、文部科学省から平成25年度地(知)の拠点整備事業^{*1}(大学COC事業)に採択された横浜市立大学と地上デジタル放送を活用した高齢者見守りサービスの可能性について検討してまいりました。同大医学部看護学科とは高齢者の健康増進の観点から、また、国際総合科学部国際都市学系まちづくりコースとはまちづくりの観点から調査・研究を協働で進め、本年8月1日(月)より横浜市旭区の若葉台団地を中心とした地域において本サービスの実証実験をスタートします。(約20世帯)

本サービスはtvkが視聴できる全ての世帯(CATV視聴含む)と、メールアドレスを持つ、離れて暮らす家族が対象可能ですが、今回の実証実験は若葉台団地にお住まいの65歳以上の高齢者世帯を対象に行い、得られたデータを元にサービス内容を検討・改善し、事業化へと進めていく予定です。

実証実験では、高齢者の日々の健康状態を子ども世代にメールで知らせる健康チェックサービス、頭の体操(脳トレやクイズなど)で構成され、データ放送画面からリモコンの簡単操作で高齢者の健康増進に役立つメニューとなっています。

※今回の実証実験は、データ放送システム開発の(有)アート開発、神奈川県住宅供給公社、一般財団法人若葉台まちづくりセンター、若葉台中央自治会のご協力をいただき実施します(敬称略)。

*1 地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)とは…平成25年度、地域再生・活性化の核となる大学を支援することを目的に開始された事業です。平成27年度からは、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」として展開しています。

お問い合わせ

横浜市中区太田町2-23 電話:045-651-1711(代表) 経営戦略室:三村伸弥(みつむら)

© Television KANAGAWA, Inc. All rights reserved

Mail: nobuya.mitsumura@tvk-yokohama.com

(参考) tvkの視聴可能エリアは神奈川県全域と・東京・千葉・埼玉・山梨・静岡などの一部(CATV経由含む)の約909万世帯。

tvk が本事業で目指すこと

- ① ほぼ 100%普及のデジタルテレビ受像機を使い、高齢者世帯と離れて暮らす家族とのコミュニケーションツールにしようというものです。(テレビ受像機へのインターネット回線接続が必要です。受像機によってはインターネット回線が接続できないものもあります)
- ② 今後の事業化では、高齢者が外出したくなるコンテンツや健康体操動画などの充実で健康促進、未病対策に効果的なツール配信や、離れて暮らす家族からのメールや写真の送信などのサービスを考えています。またいざという時の駆けつけにもつなげていきたいと考えています。

(参考)横浜市立大学が本事業で目指すこと

- ① ケーススタディとして学生等のトレーニング、地域の現場でリーダーとなれる人材、産学民連携、学部・学科を越えたイノベーションを起こせる人材の育成に役立てます。
- ② 高齢社会を迎えるにあたり都市経営の観点から効果的なソリューションを探るきっかけとします。



tvkにチャンネルを合わせると、こうした画面が表示される。(例)



テレビリモコンの色ボタンを選択



(頭の体操 画面の例)

見守りサービスメール

若葉さんは「とてもよい」を選択しました。

離れて暮らす家族にメールで通知。